

攻守の要に緊急事態。  
一時は2点差を追いつくが...

# 駒澤大学 2-4 順天堂大学

5月20日 14:00 フクダ電子アリーナ

駒大 2 (1-2) 4 順大  
(1-2)

得点者 (アシスト)

【前半】	【後半】
4分[順]旗手	57分[駒]室町
27分[順]浮田	77分[順]三國
40分[駒]薬真寺	84分[順]三國

KOMAZAWA	JUNTENDO
GK 21 松村 優太郎(3)	GK 1 佐藤 久弥(2)
DF 5 鈴掛 涼(4)	DF 15 鈴木 啓太郎(3)
DF 4 伊勢 渉(4)	DF 13 尾崎 駿大(2)
DF 2 須藤 皓生(4)	DF 4 村松 航太(3)
DF 28 真下 瑞都(2)	DF 22 長谷川 光基(1)
MF 6 大場 淳矢(4)	MF 10 名古 新太郎(4)
MF 16 薬真寺 孝弥(2)	MF 25 小川 真輝(1)
MF 31 荒木 駿太(1)	(→84分 6 石上 輝(4))
(→70分 34 土信田 悠生(1))	MF 26 新関 成弥(1)
MF 10 中原 輝(4)	MF 12 大谷 京平(2)
FW 17 福地 拓也(4)	(→76分 8 望月 陸(2))
(→55分 14 坂本 和雅(4))	FW 9 浮田 健誠(3)
FW 11 室町 仁紀(4)	(→67分 3 三國ステイビアエ布斯)
(→88分 7 安藤 翼(4))	FW 11 旗手 怜央(3)
S U B	S U B
GK 1 角井 栄太郎(4)	GK 21 高田 謙(3)
DF 32 猪俣 主真(1)	DF 20 上野 瑤介(2)
MF 13 鈴木 隆作(4)	DF 24 白井 海斗(1)
MF 12 高田 和弥(4)	MF 29 藤田 美樹(3)
MANAGER 秋田 浩一	MANAGER 堀池 巧

警告 (C) / 退場 (S)

## 追いつける強さは身についた

首位に立って迎えた一戦。この日も順大との上位対決となったが、高橋潤哉と星キョーファンが負傷欠場というアクシデントが発生。攻守の要を欠いて臨むこととなった。トップ下にはトップチームデビューの福地が抜擢された。

試合は序盤から思わぬ展開となる。開始早々の4分に右サイドからクロスを上げられると、ファーサイドで旗手怜央に頭で合わせられて先制点を与える。実にリーグ戦では4/8の開幕節以来の失点となった。さらに26分、浮き玉のパスから浮田に抜け出されると、飛び出した松村が交わされて無人のゴールへ流し込まれた。

しかし、ここから反撃の狼煙が上がる。荒木が敵陣中央の左でボールをキープして相手DFを数人引きつけると、その間を通して中央へ折り返す。

これを薬真寺がフリーの状態を受けると、相手GKがわずかに飛び出た隙を見逃さずにゴールへ流し込んだ。ビハインドとなったが、いい時間帯に1点を返して折り返す。後半に入っても駒大が主導権を握る。57分にはゴールキックからの展開で右サイドの敵陣深い位置から中原がクロス。室町が頭でうまく合わせて同点弾を奪う。

ここから一気に逆転と行きたいところだったが、落とし穴はそこにあった。自陣ペナルティエリアでフリーになっていた相手にクロスを入れられると、これを三國ステイビアエ布斯に押し込まれて勝ち越しを許す。さらにそのわずか6分後には、伊勢が旗手との駆け引きから抜け出されると、最後はまたも三國に決められて万事休す。

反撃も及ばず、激しい打ち合いを落としてしまった。これで首位から陥落し、ここからまた追う戦いとなる。

(宮下 響)